

## 第2学年 生活科学学習指導案

授業者 2組33名 教諭 佐久間 未波

### 1 単元名 『えがおのひみつ たんけんたい』

### 2 単元の目標

地域の多様な場所・人々に関わる活動や、身近な人々と伝え合う活動を通して、地域の人々と自分たちの生活との関わりや、公共物のよさや働きを捉えたり、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選んだりすることができる。また、身近な人々と関わるよさや楽しさが分かり、地域に親しみや愛着をもち、すすんで触れ合い交流することや、適切に接したり安全に生活したりすることができる。

### 3 単元の評価規準

| 知識・技能                                                              | 思考・判断・表現                                                                               | 主体的に学習に取り組む態度                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地域の多様な場所や人々に関わる活動や、身近な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わるよさや楽しさ、適切に接し方に気付いている。 | 地域の多様な場所や人々に関わる活動や、身近な人々と伝え合う活動を通して、地域の人々と自分たちの生活との関わりや、公共物のよさや働きを捉えたり、相手に応じて伝えたりしている。 | 地域の多様な場所や人々に関わる活動や、身近な人々と伝え合う活動を通して、地域に親しみや愛着をもち、すすんでふれあい交流することや、適切に接したり安全に生活しようとしたりしている。 |

### 4 単元について

#### (1) 学習指導要領との関連

本単元は、学習指導要領生活科の目標及び内容を受けて設定した。

#### 学習指導要領生活科の目標

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けられるようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしようとする態度を養う。

#### 内容

- (3) 地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとする。

(4) 公共物や公共施設を利用する活動を通して、それらのよさを感じたり働きを捉えたりすることができ、身の回りにはみんなで使うものがあることやそれらを支えている人々がいることなどが分かるとともに、それらを大切に、安全に気を付けて正しく利用しようとする。

## (2) 指導計画と教材について

本単元では、児童が自分たちの生活と地域の人々との関わりに気づき、その人々と関わり合って活動しながら、「汐入のまち」がますます好きになっていくことを目指す。教材は地域であり、特にそこで生きる人々や、この地域で働く人々に共感することを目指している。また、汐入東小学区である南千住8丁目を「地域（汐入のまち）」の対象としている。

1学期に行った「汐入大すき たんけんたい」のまち探検では、これまで知らなかった地域の場所や人々について発見することができた。自分たちが住んでいる「汐入のまち」について、知っていることを共有した後、実際に探検に出掛けることで、地域には知らない「モノ」、「コト」がまだまだたくさんあるということに気づき、「もっと知りたい」「もっと発見したい」という意欲が高まっている。また、そこでの気づきや感動を家族や友達に伝えたいという思いから、紙芝居、絵本、クイズ、ポスターなどの方法で自分の思いを表現する方法を身に付けることができた。

2学期は、地域で働く人、地域を支える人に焦点化していく。実際にまちの方にインタビューし、地域の方々の「汐入に対する思い」に触れることで、地域のことが更に好きになったり、行事やイベントへの参加意識が高まったりする児童の姿を育み、汐入のまちに対して親しみや愛着をもたせていきたい。

## 5 児童の実態

本学年の児童は、これまで「汐入大すき たんけんたい」の単元で、地域の様々な「モノ」・「コト」を発見してきた。「商店街に2階があるんだ」と気付いたことで、どんなお店があるのか一つひとつ見たり、「さっきの道からずっと並木が続いているね。どこまでか見てみよう」と木の本数を数えたりするなど、まち探検の活動中には多彩なつぶやきが聞かれ、どの児童も意欲的である。自分の発見を友達と共有し合う様子も見られ、終始発見する活動に没頭する姿が見られた。発見したことの中には、「豆腐屋さんに店員さんがいた」「神社の人はどこに住んでいるんだろう」など、「ヒト」に関する気づきもたくさん見られた。本単元では地域を支える人に焦点化しながら、児童の気づきを更に豊かなものにしていきたい。

## 6 研究主題に迫る手だて

本校が考える生活科で目指す「深い学び」の姿

体験から得た感動や気づきが学習や生活の中で生かされ、学ぶことのよさに気付くとともに、自分自身のよさを見付けようとする。

本単元で目指す子どもの姿

交通指導員や下校指導員の方々、花壇の世話や掃除をしている方々にも挨拶できるようになるなど、普段の生活の中で地域の様々な人とすすんで付き合うことができる児童。

### (1) 地域資源の活用

児童にとっての地域は、生活の舞台であるとともに、学びの対象であり、生活や学びを支えてくれている人たちが生活する身近な環境そのものである。本単元では、汐入の町を支えている人々にインタビューをすることで、自分とまちのつながりに改めて気づき、汐入のまちを更に好きになったり、まちに積極的に関わったりできるようになる姿を目指す。

### (2) 単元構成の工夫

まち探検は、地域や社会との関わりをもち、地域の人々への愛着と信頼を醸成することのできる単元である。そのためには、自分の生活が多くの人々に支えられていることを実感できるように、具体的な活動や体験を大事にしていく。例えば、まちの人にインタビューをしたり、施設の活動を体験したりすること、その時間を十分確保することを大切にしている。このような活動を提供し保障してきたことで、児童は地域のモノ・コトに気が付き、愛着を抱いていくと考える。本単元でも、体験活動を通して、働いている人たちの人柄や仕事に対する思いや生き方に触れ、地域のことが更に好きになっていくことを期待している。

### (3) 思考を深めたり、広げたりする活動

#### ① 児童の思いや願いを保障する時間の確保

1学期の学習「汐入大すき たんけんたい」で、地域の人々に対する児童の思いや愛着は高まってきた。お店には見学のお礼状を書いたり、友達・家族には絵本、紙芝居、ポスター、クイズ、カード、簡易地図で紹介したりしてきた。汐入にはこんな素敵なのがあるのだと気付いた上で、「もっと知りたい」「もっとやりたい」という思いが膨らんでいる。「公園の噴水で遊びたい」「私も花屋さんで花を買ってお母さんに贈りたい」「おばあちゃんに公園がすごくいいよと手紙を書いたら、今度一緒に遊ぶことになった」「おもちゃの病院でおもちゃを直してほしい」など、前単元終了時には、地域の人と関わりたいという思いや願いが増えてきた。

これらの思いや願いを生かして、今回は前回と違った視点で見学し、実際に地域の人々と触れ合うインタビューの体験を仕組んでいく。また、活動ごとに計画作りをする時間を確保することによって、自分の思いを具現化し、自ら学んでいくことで得られる有用感を実感させていくことができると考えられる。

#### ② 振り返りの充実

自分のできたことを実感し、次時へつなげられるよう振り返りを行う。全校共通の振り返りシートを基に、児童の感想を書き溜めることができるワークシートを使い、必要に応じて振り返りをさせる。また、教師は児童の振り返りに対して、コメントを伝えることで、意欲や有用感を得られるようにしたり、振り返りでの気づきを次時の活動へとつなげられるようにしていく。

## 7 指導と評価の計画（23時間）

| 時           | ○主な学習活動 ・内容                                                                                                                                                                                                                                                    | ◆【評価規準】（評価方法）※資料<br>☆研究主題に迫る手だて                                                                                                                                                          |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1           | <div>えがおのひみつ たんけんたい！</div> <p>○1学期のまち探検の記録や作品を思い出し、印象に残っているところを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・また行ってみたいところや、会ってみたい人などを話し合う。</li> </ul> <div>【たん元のめあて】<br/>汐入のステキをくわしく知るために、まちの人のえがおのひみつをしらべよう！</div>                                         | <p>◆【知】<br/>これまでのまち探検を想起し、地域に親しみがある場所が増えたことに気付いている。<br/>（発言、行動観察）<br/>※前回製作した紙芝居や手紙、地図等の資料、家庭で紹介した時の反応や感想</p>                                                                            |
| 2<br>3<br>4 | <div>もっと知りタイことをせいりしよう。</div> <p>○詳しく知りたい場所、インタビューしたい人、目的、約束などについて話し合い、探検の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳しく知りたい場所、インタビューしたい人、やりたいことを基にグループをつくる。</li> <li>・施設（公共施設、お店など）の人が笑顔で働く理由を予想する。</li> <li>・話し合ったことや自分の考えについて計画カードに記録する。</li> </ul> | <p>◆【思】<br/>対象を自分で決め、予想と計画を立てたり約束を決めたりすることができる。<br/>（発言、行動観察）<br/>※施設等の写真、前回の「もっと知りたい」メモ<br/>※教科書 p 120－123 「学びのポケット」<br/>☆（2）単元構成の工夫<br/>□体験活動を通して、働いている人たちへの人柄や仕事に対する思いや生き方に触れさせる。</p> |
| 5<br>6<br>9 | <div>インタビューをしよう</div> <p>○活動や仕事の内容、種類などを観察したり聞き取ったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の人が働く様子を観察して、笑顔の秘密を見付けたり予想したりする。</li> <li>・店や公共施設で、普段見ることのできない準備・バックヤードの様子や、開店前・閉店後の仕事などについて教えてもらう。</li> </ul>                                            | <p>◆【知】<br/>仕事や活動している人の場面をよく観察し、インタビューして、新たな発見をしている。（行動観察、記録カード）<br/>※教科書 p 122－123 「学びのポケット」<br/>☆（1）地域資源の活用<br/>□汐入のまちを支えている人へのインタビューを通して、汐入のまちに住む人々への興味・関心を高める。</p>                   |

|                        |                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                    |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10                     | <div>体けんしてかんじたことをはっぴょうしよう</div> <p>○仕事の大変さ、楽しさ、仕事をしている人たちの思いなどについて、自分の考えを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く人たちの笑顔の秘密について考えたり予想を立て直したりする。</li> <li>・「たんけんカード」を用いて活動を振り返る。</li> </ul>                           | <p>◆【知】</p> <p>インタビューした方の表情、言葉を言葉から、様々な工夫や思いをもって働いていることに気付いている。</p> <p>(カード、発表)</p> <p>※インタビューや活動チャレンジの時の写真や動画</p>                                                 |
| 11<br>13               | <div>体けんをつたえ合おう</div> <p>○体験して分かったことをグループの友達と情報交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他のグループの友達に伝える方法を話し合う。</li> <li>・絵本やクイズ、絵地図、新聞などの方法で、探検して分かったことや体験して感じたこと、考えたことなどを友達と協力してまとめる。</li> </ul>                       | <p>◆【主】</p> <p>体験したことを知らせたいという意欲をもって、話し合いや表現活動に取り組んでいる。</p> <p>(製作物、発表)</p> <p>※教科書写真(動画、紙芝居、動作化、クイズ)、その他 1 学期作ったもの(絵本、カード、手紙等)</p> <p>☆ (3) 思考を深めたり、広げたりする活動①</p> |
| 14<br>16               | <div>まちの人にもつたえよう</div> <p>○発表会の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループでどのように表現するのかを話し合う。</li> <li>・発表の準備や練習をし、発表方法の改善をする。</li> <li>・招待状を作成して届けたり、ポスターを作って貼らせてもらったりする。</li> </ul>                              | <p>◆【思】</p> <p>目的意識をもって、伝える方法を考え、考えや思いを明確にして、発表会で知らせるものを製作している。(製作物、発表)</p> <p>※教科書の p 72 - 73 写真 p 124 - 125 「学びのポケット」</p>                                        |
| 17<br>18<br>(本時)<br>19 | <div>汐入の「えがおのひみつ」はっぴょう会をしよう</div> <p>○探検して見付けたことや分かったことを協力して表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他のグループの発表を見て、質問したり、感想を述べたりする。</li> <li>・発表したまちの人から感想をもらって交流する。</li> <li>・発表会を振り返り、「発表してよかったこと」をカードに書く。</li> </ul> | <p>◆【思】</p> <p>招待した人の反応を確かめながら、伝えたいことを分かりやすく発表している。(発表内容、行動観察)</p> <p>□国語科の既習事項「かんさつ名人になろう」「こんなもの、見つけたよ」「あったらいいな、こんなもの」を想起させる。</p> <p>☆ (1) 地域資源の活用</p>            |
| 20<br>22               | <div>ありがとうをつたえよう</div>                                                                                                                                                                                                          | <p>◆【主】</p> <p>相手のことを思い浮かべなが</p>                                                                                                                                   |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>○まち探検でお世話になった人にお礼を伝えることや、分かったことを身近な人たちに伝えることについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙や感謝状、ポスターなど、グループごとに方法を決めて書いて届ける。</li> </ul>                                                                                                                   | <p>ら、伝える方法を考えている。<br/>(発言)</p> <p>□国語科・図画工作科との合科で行う。</p>                                                                                                       |
| 23 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">えがおのひみつわかったよ！</div> <p>○仕事の大変さや楽しさ、仕事をしている人たちの思いなどについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く人たちの笑顔の秘密について予想と比べたり話し合ったりする。</li> <li>・大人になったらしてみたい仕事やなりたい職業について話し合う。</li> </ul> | <p>◆【思】</p> <p>自分なりの考えを言葉で伝え、もっと地域活動に参加しようとする思いや願いを抱いている。<br/>(発表、カード)</p> <p>□教科書「すてきなえがお あこがれのしごと」を活用して、キャリア教育と3年生社会科につなげる</p> <p>☆(3) 思考を深めたり、広げたりする活動②</p> |

## 8 本時の学習（18/23）[2年2組]

### （1）目標

自分のことや伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさが分かり、相手の反応や状況に合わせた適切な言葉遣いで、伝えたいことや気持ちを表すことができる。

### （2）本時の展開

| 時間  | ○主な学習活動 ・内容<br>C：予想される児童の反応                                                                                                                                                                                                                                                                              | □指導上の留意点<br>◆【評価規準】（評価方法）<br>☆研究主題に迫る手だて                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3分  | ○本時のめあてを知る<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           汐入の「えがおのひみつ」はっぴょう会をしよう！         </div> ○「はじまりの会」を行う。<br>・招待したまちの方々をお迎えし、挨拶をする。<br>・ブースについて説明をする。                                                                                                             | □司会の児童に進行を任せ、必要に応じて支援をする。                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 32分 | ○探検して見付けたことや分かったことを、発表する。<br>・クイズを出す。<br>・ひみつマップを見せる。<br><br>○他グループの発表を見て、質問したり感想を述べたりする。<br>C：スーパーにはそんなにたくさんの商品が売っていることが分かりました。<br>C：お店の人は、お客さんのために頑張っているのだなと思ったので、これからはさらに感謝したいです。<br>C：ポストの中身を始めて知りました。<br>C：おまわりさんは汐入のまちの安全を守ってくれていることが分かりました。<br><br>○招待したまちの方から感想をいただいて、交流する。<br>C：自分たちの発表はどうでしたか。 | □1つの発表ごとに、まちの方と他の児童からの感想発表の時間を設定して、伝え合う喜びを感じさせる。<br>□4グループが同時に発表し、残り4グループの児童は聞き役となる。<br>□まちの方には事前に発表会のねらいを伝えておく。<br>◆【思】<br>招待した人の反応を確かめながら、伝えたいことを分かりやすく発表している。（観察・ワークシート）<br><支援を要する児童への手だて><br>発表時の側に付き、招待者との関わり方の助言や称賛の言葉掛けを行い、自信をもって発表できるように支援する<br><br>☆（1）地域資源の活用<br>□子どもたちが達成感を得られるよう、まち探検で関わったまちの方から直接感想を聞く。 |
| 10分 | ○「おわりの会」を行う。<br>○終わりの挨拶をし、招待したまちの方に挨拶をする。<br>○ワークシートに振り返りを書き、発表する。                                                                                                                                                                                                                                       | □司会の児童に進行を任せ、必要に応じて支援をする。<br>□まちの方に改めて感想をいただくことで、まちの人との交流を深めるとともに、児童                                                                                                                                                                                                                                                  |

|  |                                                                                             |                                                                                                     |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>C：汐入のまちではたらく人たちの「えがおのひみつ」を知ることができました。</p> <p>C：私も郵便局や交番などの他の場所でもインタビューをしてみたいなと思いました。</p> | <p>の達成感につなげる。</p> <p>□まちの人や店の人は、皆が安全に、気持ちよく過ごすために、たくさんの工夫や努力をしているのだということを改めて価値付け、確認する。(えがおのひみつ)</p> |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|

### (3) 板書計画

えがおのひみつ たんけんたい

めあて

汐入の「えがおのひみつ」はっぴょう会をしよう！

- ① まちの方とあいさつをする。
- ② はっぴょう会をする
- ③ 子どもたちどうしでかんそうをつたえあう
- ④ まちの方にかんそうを聞く
- ⑤ ふりかえり